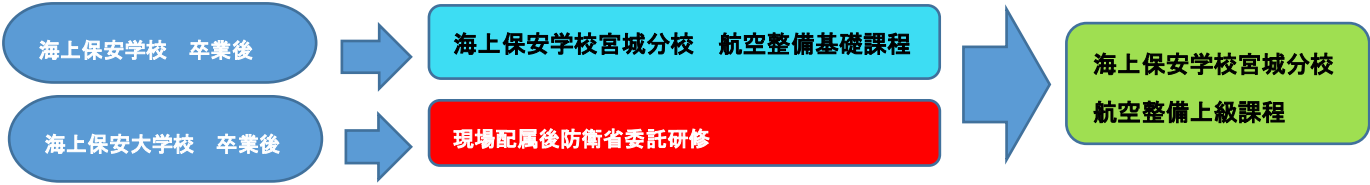


海上保安庁 航空整備士への道

海上保安庁
航空整備士のお仕事

- 航空機の維持管理（整備業務）
 - 航空機整備作業
 - 油脂等管理業務 etc...
- 航空機搭乗業務
 - 航空機の状態（計器）監視
 - 写真撮影等の各種業務
 - ホイストマンとして人命救助の最前線に etc...

有資格ではない方 海上保安大学校・海上保安学校 から選抜



有資格（航空整備士、航空運航整備士）の方は門司分校入校



海上保安庁 航空整備士への道（海上保安学校 卒業者編）

海上保安学校 在籍時



海上保安学校 希望者に対して選抜試験を実施
筆記試験による一次選抜、面接・作文・実技試験による適性調査
合格すると、整備要員として任用



海上保安学校宮城分校 航空整備基礎課程 約4ヶ月



宮城分校にて、航空整備に関する基礎教育を受ける
基礎課程修了後、各航空基地またはヘリコプター搭載巡視船に配属



各航空基地・搭載船 最短2年4ヶ月



現場で活躍する機体の整備作業に従事し航空整備士受験のための経験、経歴を充足

海上保安学校宮城分校 航空整備上級課程 約8ヵ月



二等航空整備士（回）取得のために必要な教育を受ける
受講中に二等航空整備士（回）実地試験受験（使用機材 ペル505）



各航空基地・搭載船 約1年



上位機種（一等航空整備士）のOJT教育を受けて各基地・搭載船で実地試験を受験



To be continue!!